平成２６年度　事業報告

Ⅰ．事業概況

我が国の経済動向は、新たな経済政策の展開により、徐々にではありますが、景気回復の基調に呼応して、改善の兆候が見受けられるようになりました。

平成２６年度の当センターは、「基本方針」に則して、会員と役職員が一体となり、公益的な事業推進はもとより、センターの役割を認識し、その使命である会員の拡充・就業機会の提供と地域社会との連携及び貢献などを視野に入れ、積極的な対応に努めました。

こうしたなか、新たなチャレンジとして、高齢者の居場所づくりを目的に、中心市街地の空き店舗、福祉センター喫茶コーナーを活用した、お食事処「はなむすび」を２店舗オープンし、地域住民の生活支援の貢献に努めました。

さらに、一般労働者派遣事業の実施、職群班グループの拡充、適正就業を遵守するため履行確認の改善、安全管理体制の徹底を図り、効率的かつ効果的な事業執行に心掛けながら、就業機会の拡大に取り組みました。

当センターは、これからも果たすべき、高年齢者の多様なニーズを的確に把握し、地域との連携と公益性の重要性を十分に認識するなど、今後も地域社会に貢献するため事業推進を積極的に展開します。

Ⅱ．シルバー人材センター事業

１　就業機会提供事業

（１）会員の状況

年度当初1,611人の会員数でスタートし、ピーク時には1,691人にまで達しましたが、年度末会員数では、1,572人となりました。

入会理由は、生きがい・社会参加が121人で全体の48.2%を占め、次いで経済的理由が46人で全体の18.3%となりました。

退会理由は、病気が65人で全体の22.4%を占め、希望する仕事なしが63人で全体の21.7%となりました。

年齢別会員構成は、70歳～74歳が558人で全体の35.5%と一番多く、次に65歳～69歳が498人で全体の31.7%となっています。

［会員登録の状況］

区分	当年度（人）			前年度（人）			対比増減（人）			増減率（%）		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
入　会	173	78	251	185	92	277	△ 12	△ 14	△ 26	△ 6.5	△ 15.2	△ 9.4
退　会	205	85	290	150	72	222	55	13	68	36.7	18.1	30.6
会員数	1,103	469	1,572	1,135	476	1,611	△ 32	△ 7	△ 39	△ 2.8	△ 1.5	△ 2.4

［入会理由］

内　容	人　数	比　率
生きがい・社会参加	121 人	48.2 %
経済的理由	46 人	18.3 %
健康維持・増進	42 人	16.7 %
時間的余裕	33 人	13.2 %
仲間作り	6 人	2.4 %
その他	3 人	1.2 %
計	251 人	100.0 %

［退会理由］

内　　容	人　　数	人　　数
病気	65 人	22.4 %
希望する仕事なし	63 人	21.7 %
加齢	45 人	15.5 %
会費未納	41 人	14.1 %
その他で就職	26 人	9.0 %
転居	17 人	5.9 %
家庭の事情（介護等）	12 人	4.1 %
死亡	10 人	3.4 %
就業機会なし	9 人	3.1 %
シルバー事業を通じて就職	1 人	0.4 %
センター運営に対する不満	1 人	0.4 %
計	290 人	100.0 %

［年齢別会員構成］

区分	60 未満	60 ～64	65 ～69	70 ～74	75 ～79	80 以上	計
男	0	85	364	390	196	68	1,103
女	0	31	134	168	106	30	469
計	0	116	498	558	302	98	1,572

（２）請負・委任による事業実績

①　受託件数

受託した仕事の件数は、10,660件でした。内訳は、公共事業619件《5.8%》、民間事業(一般家庭含む)9,941件《93.3%》、独自事業100件《0.9%》でした。

②　就業人員

年間就業延人員は、122,980人でした。年間就業実人員は、1,199人で就業率は、76.3%となりました。

③　事業収入

受託事業収入は、649,276,834円となり、前年度との比較では53,468,453円9.0%増の実績となりました。

職群別契約金額の主なものとして１番多かったのは、除草・草刈など一般作業群の304,118,575円《46.8%》、２番目は駐輪場・駐車場整理など管理群の215,066,992円《33.1%》、３番目が植木せん定、毛筆筆耕など技能群の86,381,401円《13.3%》、以上の３職群で全体の93.2%を占めています。

［事業実績］

区　分		受託件数（件）	延人員（人日）	契　約　金　額　（円）			
				配分金	材料費	事務費	契約金額
技　　術		58	494	2,338,569	0	234,762	2,573,331
技　　能		2,420	11,134	65,916,625	14,034,489	6,430,287	86,381,401
事務整理		584	4,376	13,378,785	0	1,259,913	14,638,698
管　　理		364	33,863	166,637,084	31,604,379	16,825,529	215,066,992
折衝外交		72	788	3,902,473	0	374,555	4,277,028
一般作業		5,926	64,608	268,787,643	9,236,333	26,094,599	304,118,575
サービス		1,236	7,717	19,928,099	364,890	1,927,820	22,220,809
合　計		10,660	122,980	540,889,278	55,240,091	53,147,465	649,276,834
公　　共		619	40,826	206,420,769	36,159,449	20,264,246	262,844,464
民間	企　　業	3,253	56,459	222,137,262	2,029,756	21,867,523	246,034,541
	家　　庭	6,688	24,343	110,721,412	16,902,934	10,873,635	138,497,981
独　　自		100	1,352	1,609,835	147,952	142,061	1,899,848
合　計		10,660	122,980	540,889,278	55,240,091	53,147,465	649,276,834

（３）一般労働者派遣事業

一般労働者派遣事業は、60歳以上の派遣労働を希望する会員に対し、「臨時的かつ短期的又は軽易な業務」に係る派遣労働を提供する事業です。当センターも平成26年10月から事業提供を始めました。

区　分	２６年度
派遣登録者数	9 人
受　託　件　数	3 件
就業実人員	8 人
就業延人員	283 人日
契　約　金　額	1,231,195 円

（４）職業紹介事業

職業紹介事業は「臨時的かつ短期的又は軽易な業務」に係る雇用就業を提供する事業ですが、実績については以下のとおりです。

区　分	２５年度	２６年度	増　減
求人事業所	31 件	27 件	△ 4
求　人　数	78 件	73 件	△ 5
就職件数	12 件	8 件	△ 4
就職人数	20 人	8 人	△ 12
延　人　日	1,665 人日	664 人日	△ 1,001

2 就業機会確保事業

（1）普及啓発事業

会員増強及び就業開拓の一環として年間を通して「口コミ運動」を展開するとともに、以下の事業に取り組みました。

① ホームページを公開してシルバー事業の内容をわかりやすく紹介し、入会希望者並びに就業機会の一層の発掘に努めました。

② 地域人づくり事業の介護等高齢者支援業務や就業開拓業務を通し、受注開拓や新たな人材の確保に努めました。

③ 就業会員によるＰＲ活動を実施しました。

④ 公益財団法人栃木県シルバー人材センター連合会主催「シニアワークプログラム地域事業」の合同面接会に参加し入会促進に努めました。(植木管理講習他12回)

⑤ シルバー人材センター事業普及月間の10月に、ボランティア活動を以下のとおり実施しました。又、女性部会のメンバーによる「ぞうきん製作」を行い地域社会への貢献とＰＲに努めました。

期　日	ボランティア内容	参加人数
10月20日	河内地域奉仕作業	55 人
10月24日	上河内地域奉仕作業	59 人
毎月第4金曜日	ぞうきん100枚製作 福祉施設へ寄贈	58 人

⑥ 会報「シルバーだより」を発行し（平成26年10月1日）、全会員に配布しました。

⑦ 3月に市役所市民ホールで「シルバー人材センターパネル展」(5日間)を開催し、シルバー人材センター事業の普及に努めました。

⑧ みやシニア活動センターなど高齢者の健康と生きがい作りを推進する団体と連携を強化し、センター事業の周知を図りました。

⑨ 女性の入会を促進するため、女性部会による入会促進運動を実施しました。

（2）安全・適正就業推進事業

〈安全就業推進事業〉

会員の就業時における事故防止策を推進するため、安全委員会を設置し安全就業強化月間の7月と11月に、委員及び職員による就業現場等のパトロールを実施しました。

また、管理業務に就業する会員を中心に消防訓練を実施し、会員の安全意識の高揚に努め、就業案内や技能講習会等においても安全就業の徹底を推進しました。

内容等	期日等	日数・人員
安全パトロール	事務局	
	7月23日・24日・25日	3 日間
	11月13日・28日	2 日間
	北部事業所	
	7月22日・23日・24日	3 日間
	11月14日・20日・21日	3 日間
消　防　訓　練	農業改善センター	
	6月24日	11 人
	12月12日	9 人
	市営駐輪場	
	3月27日	10 人

〈会員事故報告〉

安全パトロールを実施することにより、大幅に事故件数が減少しました。「目標」である「事故撲滅」にむけ、各職群班連絡会議において職群班員への周知及び安全意識の啓蒙に努めました。

区　分	２５年度			２６年度			増　減
	件 数	H25	H24	件 数	H26	H25	
傷害保険	13 件	12 件	1 件	4 件	2 件	2 件	△ 9 件
賠償保険	8 件	7 件	1 件	5 件	5 件	0 件	△ 3 件

〈適正就業推進事業〉

会員及び発注者にパンフレット等でセンター事業のシステムを明示し、適正就業の理解と協力を求めました。

また、就業規約に基づき、継続就業期間が基準を超えないよう複数会員による交代制（ローティション）就業を実施するとともに、就業案内等で交代会員の通知・募集を行うことにより、適正就業の推進並びに公平な就業機会の提供に努めました。

請負・委任にそぐわない事業については、依頼主に一般労働者派遣事業に切り替えてもらえるよう努めました。

（３）就業開拓事業

① 毎月2回入会希望者を対象とした新入会員説明会を開催し、就業会員の拡充を図りました。

[平成２６年度事業所別入会者数]

事務局	北部事業所	計
225 人	26 人	251 人

② 職群班会員等による就業先へのパンフレット配布及び、職員による一般家庭へのパンフレッド配布を実施し、受注拡大の促進に努めました。

③ 地域人づくり事業の就業開拓員による介護施設や事業所等からの就業開拓に努めました。

④ レディオベリー　ＦＭ栃木による取材（はなむすび）を受け、5月に放送されました。

⑤ 職群班（植木・除草・ホームサポート等）を中心に事務局・事業所間の連携を深め、会員が相互乗り入れできる体制づくりに努めました。

⑥ センター事業を広く知っていただくため、以下のイベントに参加し、事業のＰＲを行い積極的に就業開拓に努めました。

期　　日	内　　容
平成26年5月18日	フェスタｍｙ宇都宮
平成26年6月15日	県民の日記念イベント
平成26年8月2日・3日	ふるさと宮まつり
平成26年11月23日	市民福祉の祭典

（４）研修・講習事業

①　会員の資質向上と就業機会の確保を図るため、以下の研修講習会を開催しました。

講習会名	講習日程	講習日数	参加延人員
刈払機講習会（連合会主催）	7月1・7日	2 日間	8 人
接　遇　講　習　会	7月16・17日、1月20・21日	4 日間	331 人
植木せん定講習会	1月20・21・22日	3 日間	147 人
ビルメンテナンス講習会	2月27日	1 日間	14 人
介　護　講　習　会	3月2日	1 日間	12 人

②　駐輪場管理班、植木班、除草班等でグループミーティングを行い、就業におけるトラブル対策等に努めました。

（５）独自事業

会員の就業機会を確保するため、会員の創意と工夫により以下の独自事業を実施しました。

事業内容	延人員	個　数	金　額
編みぐるみ創作	1,067 人	1,155	653,679 円
刃　物　砥　ぎ	1 人	3	1,800 円
豆ぞうり創作	20 人	31	9,300 円
石けん製作	166 人	341	153,470 円
門　松　製　作	114 人	85	1,091,000 円
計	1,368 人	1,615	1,909,249 円

（６）相談・調査事業

①　事務局・事業所において、毎月1回役員による「新入会員説明会」後の面談を行い、新入会員の就業相談を行うとともに、毎週水曜日に世話役、就業開拓員及び職員が中心になって就業相談を行い、就業機会の提供に努めました。

区　分	年間開催回数	参加人数
本　　部	49 回	722 人
北　　部	10 回	26 人
合　計	59 回	748 人

②　事業推進部会　1回、女性部会　1回を開催しました。

③　職群班・地域班リーダーを対象として、福島県いわき市シルバー人材センターを視察し、安全就業の推進及び地域との連携等について、研修を行ってまいりました。

（７）地域貢献事業

栃木県若年者支援機構と協力し、様々な課題やハンディキャップを抱える引きこもやニート等の若者を対象に多様な仕事の可能性や面白さの体験を会得するための中間的就労を支援しました。

作業内容	作業月	回　数	参加延人員
封　筒　入　れ	8 月	1 回	5 人
封　筒　入　れ	9 月	1 回	5 人

（８）地域ニーズ対応事業

中心市街地の空き店舗及び福祉センター４Ｆ喫茶コーナーを活用し、高齢者支援事業として、平成26年5月1日　はなむすび「オリオン店」・「福祉センター店」を同時オープンし就業拡大を図りました。

店名	就業延人員	収　入
オ リ オ ン 店	186 人	1,984,043 円
福祉センター店	888 人	3,429,131 円
計	1,074 人	5,413,174 円

3　法人運営

（１）定時総会の開催

会議の名称	開催年月日	議　事　等
第35回定時総会	平成26年6月13日	議案　1　平成25年度事業報告について 2　平成25年度決算報告について 3　役員の選任について 報告　1　平成26年度事業計画について 2　平成26年収支予算、資金調達及び設備投資の見込みについて

（２）理事会の開催

会議の名称	開催年月日	議　事　等
第1回理事会	平成26年5月14日	報告　1　専決処分の報告について(平成26年4月) 2　平成25年度事業実績及び業務状況報告について(平成26年3月) 議案　1　平成25年度事業報告について 2　平成25年度決算報告について 3　役員候補者について 4　表彰候補者について 5　第35回定時総会の開催について
第2回理事会	平成26年6月13日	議案　1　理事長、副理事長及び専務理事の選定について
第3回理事会	平成26年9月11日	報告　1　専決処分の報告について (平成26年5月～8月) 2　平成26年度事業実績及び業務状況報告について(平成26年4月～7月) 3　地域ニーズ対応事業について 4　地域人づくり事業について 議案　1　平成26年収支予算の補正(第1号)について

第4回理事会	平成26年12月19日	報告　1　専決処分の報告について （平成26年9月～11月） 2　平成26年度事業実績及び業務状況報告について（平成26年8月～11月） 3　地域ニーズ対応事業について 議案　1　平成26年収支予算の補正（第2号）について 2　公益社団法人宇都宮市シルバー人材センター事務局職員の給与及び旅費に関する規程の一部改正について
第5回理事会	平成27年3月20日	報告　1　専決処分の報告について （平成26年12月～平成27年2月） 2　平成26年度事業実績及び業務状況報告について（平成26年12月～平成27年2月） 3　地域ニーズ対応事業について 4　公益社団法人の認定報告における一部修正について 議案　1　平成26年収支予算の補正（第3号）について 2　平成27年度事業計画について 3　平成27年度収支予算、資金調達及び設備投資の見込みについて 4　公益社団法人宇都宮市シルバー人材センター事務局職員の給与及び旅費に関する規程の一部改正について

（３）監査の開催

会議の名称	開催年月日	議　事　等
監　　査	平成26年5月1日	平成25年度事業報告並び決算について

（４）行政等指導

年　月　日	内　　容
平成26年10月31日	厚生労働省栃木労働局による定期指導 【指導内容】　請負事業が適正に執行されること

Ⅲ. 事業報告の附属明細書

平成26年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書の「事業報告の内容を補足する重要な事項」はありません。